



春日部・東中学校	第1学年「社会」	
----------	----------	--

内 容

学期・月	小单元	学習のねらい・主な内容
1 学 期	4	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション(1)
		<ul style="list-style-type: none"> ・世界のすがた
	5	<ul style="list-style-type: none"> ・世界各地の人々の生活と環境
	6	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史のとらえ方 ・世界の古代文明と宗教のおこり ・日本列島の誕生と大陸との交流
7	<ul style="list-style-type: none"> ・古代国家の歩みと東アジア世界 	

			風文化
2 学 期	9	・ヨーロッパ州	・地域的な特色を自然、産業、交通など多面的に追求し、自然と人々の生活が結びついていることを学ぶ。 自
		・アジア州	・地域的な特色を自然、産業、交通など多面的に追求し、自然と人々の生活が結びついていることを学ぶ。 自 ・自分の生活する地域に対する理解と関心を深める。 ・資料収集、比較や関連づけの学習、地形・気候と産業
	10	・アフリカ州	・地域的な特色を自然、産業、交通など多面的に追求し、自然と人々の生活が結びついていることを学ぶ。 自 ・自分の生活する地域に対する理解と関心を深める。
	11	・北アメリカ州 ・南アメリカ州	・自分の生活する地域に対する理解と関心を深める。 ・資料収集、比較や関連づけの学習、地形・気候と産業
		・オセアニア州	・資料収集、比較や関連づけの学習、地形・気候と産業
3 学 期	1	・世界の様な地域	・学習した地理的事象や日常生活などの話題に興味を持たせ、調査活動や探求的学習に意欲器に取り組む。
	2	・武士の台頭と鎌倉幕府	・武家政権が誕生した様子、幕府と朝廷の関係を理解する。鎌倉幕府、南北朝、応仁の乱、産業の発達、鎌倉文化
		・東アジア世界とのかかわりと社会の変動	・元寇、鎌倉幕府滅亡、室町幕府、戦国大名、室町文化・多彩な情報を収集検討しながら、政治、経済、文化の中心的な動き、アジア地域との交流について理解する。
	3	・日本のすがた	・日本の位置と領域の特色、領土・領海を理解する。 200海里経済水域 ・日本の都道府県の位置と名称などに関心を持つ。
		1年間のまとめ(2)	・1年間の学習内容の整理をする。

--	--	--


評 価

<評価の観点>

- ① 関心・意欲・態度
 - ・社会的事象に関心を持ち、それを調べたり、考えようとしている。
 - ・授業に積極的に参加している。
 - ・提出物をきちんと出すことができる。
- ② 社会的な思考・判断
 - ・課題を見出したり、社会的事象の意義や特色、相互関係を考え、判断することなどができる。
- ③ 技能・表現
 - ・地図や統計、新聞や映像など有用な資料を適切に活用したり、ノートやファイル、レポートを適切に表現している。
- ④ 知識・理解
 - ・社会的事象の意義や特色を理解し、その知識を身につけている。

<評価の方法>

- ・毎時間の授業への取組、定期テストの結果、プリント、ワーク、ノートやファイルの内容、提出の状況、自己評価カードなどを基にして総合的に評価する。



教材・テスト・学習方法

授業の評価は、次のような観点方法で行います。

<使用教材>

- ・教科書・地図帳・資料集
- ・自作プリント
- ・ワークブック…基礎基本を身に付け、応用力を伸ばすための問題集

<テスト・提出物>

学 期	テ ス ト	提 出 物
1 学期	中間テスト 期末テスト	ノート、プリント、ファイル、ワークブック
2 学期	中間テスト 期末テスト	

3学期	期末テスト	
-----	-------	--

<学習の進め方>

予習

教科書を読んでおく。わからない用語など調べる。興味のあることを調べてみる。見直しをもって授業に臨む。

授業中

- ①授業の準備をしっかりとる。
(忘れ物をしない。チャイム着席する)
- ②目的と意欲をもって授業に参加する。
(課題に真剣に取り組む。説明や発表をよく聞く。積極的に挙手や発言をする。わからないところは質問する)
- ③創意工夫してノートをつくる。
(地図、年表などにまとめてみる。)

復習

その日に習ったことは、その日のうちに再度確認する。理解が不十分なところは補充学習をする。

